中学歴史プリント（基礎確認）
鎌倉時代 No.2

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／16

1回目　2回目

1 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
① 承久の乱　② 宝治合戦　③ 元弘の乱　④ 元寇

2 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
① 平氏　② 北条氏　③ 藤原氏　④ 源氏

3 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
① 侍所　② 政所　③ 評定所　④ 問注所

4 鎌倉時代に制定された、武士社会の慣習をもとに裁判の基準を定めた武士独自の法を何という？
① 建武式目　② 大宝律令　③ 御成敗式目　④ 分国法

5 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
① 国風文化　② 天平文化　③ 室町文化　④ 鎌倉文化

6 鎌倉幕府が、元寇後の困窮した御家人たちを救済するために出した法令を何という？
① 徳政令　② 喧嘩両成敗法　③ 分国法　④ 貫高制

7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
① 引付衆　② 石築地　③ 検地帳　④ 守護代

8 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
① 解脱　② 涅槃　③ 浄土　④ 末法

9 1221年に、朝廷の権力を取り戻すために鎌倉幕府を倒そうと挙兵した人物は誰？
① 後深草天皇　② 後鳥羽上皇　③ 後白河上皇　④ 後醍醐天皇

10 鎌倉幕府において、将軍から領地の所有権を認められるなどの恩恵を何という？
① 奉公　② 軍役　③ 年貢　④ 御恩

11 イタリア出身の旅行家で、フビライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
① マルコ・ポーロ　② イブン・バットゥータ　③ マテオ・リッチ　④ ザビエル

12 十字軍の遠征のうち、モンゴル帝国が拡大した13世紀の遠征は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
① 平安時代　② 室町時代　③ 鎌倉時代　④ 江戸時代

13 元寇に備えて博多湾岸に築かれた「石築地」の別名を何という？
① 土塁　② 防塁　③ 石築地　④ 水城

14 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
① 地頭　② 評定衆　③ 執権　④ 守護

15 『平家物語』の冒頭「（空欄）、諸行無常の響きあり」の空欄に入る言葉は？
① 吾輩は猫である　② 月日は百代の過客にして　③ 春はあけぼの　④ 祇園精舎の鐘の声

16 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
① 後白河上皇　② 崇徳上皇　③ 後鳥羽上皇　④ 後醍醐天皇

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「鎌倉時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.2 鎌倉時代

言えた　／16

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	1221年、後鳥羽上皇は幕府を倒すよう命じましたが、北条政子の演説で結束した幕府軍が京都へ進軍し、朝廷軍を撃破しました。	1 承久の乱	□
2	承久の乱が起こると、執権・北条義時のもとで幕府軍は京都へ進撃しました。	2 北条氏	□
3	問注所は、鎌倉幕府の中央機関の一つで、主に御家人の訴訟や裁判、書類の管理を担当しました。	4 問注所	□
4	それまで武士の間で行われてきた「武士社会の慣習」を基に、裁判の基準が文章化されました。	3 御成敗式目	□
5	鎌倉文化は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。	4 鎌倉文化	□
6	幕府は、御家人が借金を返済しなくてもよいことや、質入れした土地をただで取り戻せるようにする徳政令を1297年に出しました。	1 徳政令	□
7	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、石築地（元寇防塁）を築かせました。	2 石築地	□
8	浄土とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。	3 浄土	□
9	後鳥羽上皇は、北条義時追討の院宣を出し、倒幕を試みました。	2 後鳥羽上皇	□
10	御恩とは、将軍が御家人に対して行う経済的・地位的な保護のことです。	4 御恩	□
11	マルコ・ポーロはベネチアの商人・旅行家で、元のフビライ・ハンに長く仕えました。	1 マルコ・ポーロ	□
12	十字軍が始まった1095年は日本で院政期（平安時代末期）にあたりますが、戦いが本格化した12世紀から13世紀にかけては、ちょうど鎌倉幕府が成立し、発展していく時期にあたります。	3 鎌倉時代	□
13	防塁（石築地）は、博多湾岸に長さ約20kmにわたって築かれた石の壁です。	2 防塁	□
14	地頭は、荘園や公領において年貢の取りまとめや土地の管理を行いました。	1 地頭	□
15	『平家物語』は、この冒頭のフレーズが示す通り、栄えたものも必ず衰えるという「諸行無常」の思想を根本に置いています。	4 祇園精舎の鐘の声	□
16	しかし、北条政子らの主導により幕府軍が迅速に対応したため、朝廷側は敗北しました。その結果、首謀者である後鳥羽上皇は隠岐へ流されることとなりました。	3 後鳥羽上皇	□

言えなかった用語ノート